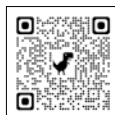


県内ではサル(ニホンザル)の生息数の増加と生息範囲の拡大により、農業被害や人身被害、生活環境被害といった被害の拡大が懸念されています。これまでの調査により、県内に約90群れ2,500頭が生息していると考えられています。また令和2年の農作物の被害額は約1,000万円にも上りました。

サル対策では群れの出没情報を把握することが、集落単位での対策を行う上で重要です。そこで福井県は、サルの出没情報などの投稿・共有を行うことが可能な「サル出没情報共有システム」の運用を開始しました。このシステムを活用して、地域ぐるみで協力して対策しましょう。

サル出没情報共有システム▶



特集 秋。ご用心

秋は、冬眠を備えたクマが、餌を求めて活発に活動します。今年のドングリ類の実りは、過去の大量出没年に比べると良好でしたが、今年は春から夏のクマの出没件数が多く、集落や市街地での出沒事例も多数発生しました。

ドングリ類の豊凶に関わらず、近年はクマの生息範囲が拡大しており、クマと人が遭遇する可能性は高まっています。人身被害が発生する恐れもあることから、警戒が必要です。

福井県では市町や警察署に寄せられたツキノワグマ出沒位置情報を「福井クマ情報」で公開しています。市でもLINEや緊急メールでクマの目撃情報をお知らせしています。事前に情報を収集し十分にご注意ください。

福井クマ情報▶



区分	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 (9/30時点)
出沒情報	239件	182件	48件	35件	156件	49件
人身被害	5件	3件	0件	0件	1件	0件

人口の動き	9月末現在(前月比)
総人口	21,133人(-40)
世帯数	7,935世帯
男性	10,118人(-14)
女性	11,015人(-26)
出生	4人
死亡	36人
転入	25人
転出	33人

9月の交通事故 (前年比)

事故	36件(+11)
死者	0人(±0)
負傷者	3人(+1)

10月の納税

(市・県民税(3期))	
納期限	10月31日
口座振替	10月28日

恐竜のまち

広報 かつやま

Dinosaur city KATSUYAMA



目次

2024年10月号

特集 秋。ご用心	03
スマイルPick Up	06
フルデマンドバスのエリアが拡大!	07
JCHOコラム	07
pHOTO話題	08
市からのお知らせ	10
市民の広場	19

広報かつやまアンケート実施中

皆さまのご意見をお待ちしています。



公式SNSなどで情報発信

勝山市では、広報かつやまのほかに、ホームページやSNSなどで最新情報を発信しています。ぜひご活用ください。

公式サイト



勝山市のホームページです

Facebook



各種行事、行政情報を発信

X (旧 Twitter)



最新情報は
こちらで確認

LINE



友だち登録は
こちらから

Instagram



市内のステキな
写真を紹介

カタボケ



10言語対応の
デジタル広報

Cover model

今月の表紙

「市制施行70周年記念トップアスリートによるバドミントンクリニック」で、ダブルスを組んだ市出身の山口茜選手(株再春館製薬所)と大林拓真選手(トナミ運輸株)。

普段みることができないペアに、相手をしてもらった参加者はもちろん観客も大喜びでした。

